



2024年2月23日(金・祝)

蔵市民会館 コンクレホール(JR蔵駅・徒歩10分)



ホームページ



LINE公式



いつだって、人生はこれから。

なあ、タマさんや。

2019. 2.22 FRI

ねことじいちゃん

立川志の輔

柴咲コウ / 柄本佑 銀粉蝶

山中崇 葉山奨之 田根楽子 小林トシ江 片山友希 立石ケン 中村鷹治郎

田中裕子 小林薫

ベーコン 小梅

監督:岩合光昭 原作:ねこまき(ミュージック)「ねことじいちゃん」(KADOKAWA) 脚本:坪田文

エグゼクティブプロデューサー:藤本敦 企画:野淵亮子 プロデューサー:深瀬和実 永井拓郎 中島智作
音楽:安川午郎 撮影:石塚求 照明:加藤純明 録音:山口真大 美術:新田隆之 装飾:湯澤幸夫 スタylist:長塚節子 ヘアメイク:酒井悠介 長島由香 フードスタylist:飯島美穂 アニマルコーディネーター:栗田秀逸
編集:加藤ひとみ VFXプロデューサー:大津宏二郎 音響効果:藤谷さくら 助監督:松本博 制作担当:永原祥和 製作:「ねことじいちゃん」製作委員会(クロックワークス/KADOKAWA/東海テレビ放送/RKKプロジェクト/若合家英事務所/テレビS/OガリTV)
特別協賛:OLYMPUS mont-bell 協賛:高須純 キャッチネットワーク 加多メディアネットワーク 制作プロダクション:RIKプロジェクト
配給:クロックワークス 2018年/カラー/シネマスコープ/DCP1ch./103分 ©2018「ねことじいちゃん」製作委員会 (R) (C)

nekojii-movie.com

岩合光昭初監督! 誰も見たことない、猫と人との豊かで愛しい物語

埼玉映画ネットワークによる「シネマスタジオ蔵」第3弾!



どなたでもご鑑賞いただけます。(大人1100円当日券のみ)

な〜んにもないけど大切なものは全部ある。
そんな小さな島で暮らす、猫と人との愛しい時間をご一緒に。



大吉さんとタマさん

共に豊かに生きるために下す、人(猫)生の選択



2年前に妻に先立たれ、飼い猫のタマと暮らす大吉、70歳。毎朝の日課はタマとの散歩、趣味は亡き妻の残した料理レシピノートを完成させること。島にカフェを開いた若い女性・美智子に料理を教わったり、幼なじみの巖や気心知れた友人たちとのんびり毎日を過ごしている。しかし友人の死や大吉自身もいまままでにない体の不調を覚え、穏やかな日々に変化が訪れはじめた矢先、タマが姿を消して—。

一人と一匹、生まれ育ったこの島で、共に豊かに生きるために下した人生の選択とは—？



動物写真家・岩合光昭 初監督！ 落語家・立川志の輔 映画初主演 豪華キャストで大人気コミックを映画化！

累計発行部数35万部を超える大人気コミック「ねことじいちゃん」(KADOKAWA刊)が待望の実写映画化。メガホンを取るのはNHK BSプレミアム「岩合光昭の世界ネコ歩き」でも知られる動物写真家・岩合光昭。岩合監督にしか撮れない猫たちの表情や島の美しい風景とともに、そこに暮らす人々をユーモラスかつ繊細に描き出しました。主人公の大吉さんには岩合監督からの「志の輔さんしか考えられない」と熱烈オファーを受けた落語家・立川志の輔。共演には柴咲コウをはじめ、小林薫、田中裕子、柄本佑、銀粉蝶、山中崇、葉山奨之など人気・実力を兼ね備えた俳優陣が集結。そしてもう一人の主人公、猫のタマ役は、100匹以上のオーディションから抜擢されたベーコン。まあい体にふてぶてしい表情、志の輔師匠との息の合った動きなど、観る者の心を奪う熱演(?)は必見!



NPO法人埼玉映画ネットワーク 映画上映会 第303回シネマスタジオ蔵

【日時】2024年2/23(金・祝) ①10:30~12:13 ②14:30~16:13 ※上映時間103分

【会場】蔵市民会館 コンクレレホール(JR蔵駅・徒歩10分)

【料金】一般1100円 / 小中高生600円 / 各回上映分を9時30分より販売開始(当日券のみ)

【問合せ】048-762-9407(NPO法人埼玉映画ネットワーク)

主催 NPO法人埼玉映画ネットワーク 共催 蔵市民会館